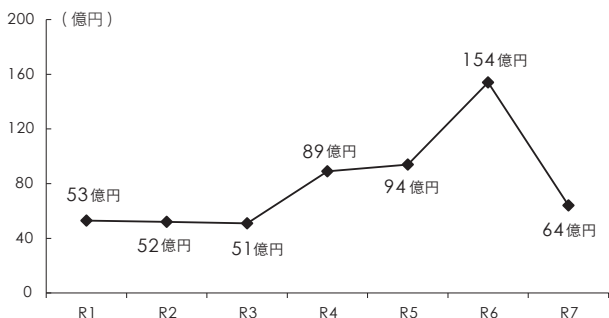


漁業

令和7年 漁業の主なトピック

- ・昨年に引き続き、市町村別のさけ漁獲量が日本一となりました。
- ・しかし、全道的な不漁に加え、斜里町のさけ漁獲量は近年にはない水準にまで落ち込んでしまいました。
- ・「鮭、日本一のまち知床・斜里町」の取り組みとして、漁業関係者や観光関係者が連携し、町内大型ホテルに加え、一部の飲食店での鮭の提供を行いました。また、SNS（Instagram）にてプレゼント付きハッシュタグキャンペーンを実施し、より多くの方々に「知床鮭」のPRを行いました。

■ 漁獲額の推移（過去7年間）



令和7年 漁獲額

(令和7年11月2月31日現在)

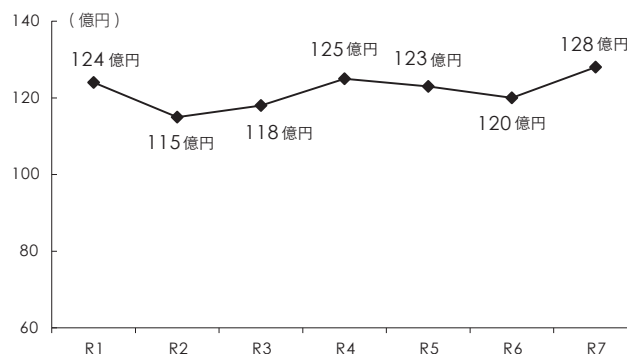
魚 種 名	令和7年			漁獲額の 前年比
	漁獲量	単 価	漁獲額	
さけ	3,128.1t	1,595円/kg	49億9,049万円	37%
ます	49.0t	630円/kg	3,086万円	92%
鮭・鱒計	3,177.1t	—	50億2,135万円	37%
毛がに	11.5t	6,763円/kg	7,804万円	120%
たこ	271.8t	1,058円/kg	2億8,750万円	97%
ぶり	727.0t	366円/kg	2億6,595万円	133%
きちじ	77.6t	4,288円/kg	3億3,292万円	95%
かれい	136.5t	122円/kg	1,668万円	147%
ほっけ	49.5t	186円/kg	919万円	56%
その他	1,298.1t	—	4億2,981万円	59%
小計	2,572.0t	—	14億2,009万円	85%
合計	5,749.1t	—	64億4,144万円	42%

農業

令和7年 農業の主なトピック

- ・今年は7月の平均気温が観測史上最高となるなど、夏の干ばつや猛暑の影響により農作物の反収が低下し大きな打撃を受けました。生産額全体では人参、玉ねぎ等、青果物の単価上昇により去年を上回る見込みですが、物価高騰により資材等のコストが上昇し、農業生産費が増加しており、営農に大きく影響しています。

■ 農業生産額の推移（過去7年間）



令和7年 農業産物生産額

(令和7年12月1日現在)

作物名		令和7年			生産額の 前年比
		生産量	単 価	生産額	
青果物	小麦	18,313t	—	7億3,051万円	78%
	馬鈴薯	70,342t	—	16億3,318万円	80%
	てん菜	139,296t	13,947円/t	19億4,273万円	89%
	豆 類	1,000t	-	1億6,396万円	100%
	人 参	14,286t	138,570円/t	19億7,965万円	251%
	玉 ねぎ	2,363t	212,956円/t	5億320万円	227%
	食用イモ	730t	287,737円/t	2億1,011万円	224%
	加工イモ	23,235t	43,915円/t	10億2,035万円	118%
	その他	837t	—	1億109万円	90%
	交付金	経営所得安定対策	—	—	30億8,578万円
畑作物計		—	—	113億7,060万円	107%
畜産	牛 乳	7,540t	117,524円/t	9億5,181万円	110%
	肉牛・豚・鶏卵	—	—	4億6,021万円	103%
	乳牛個体	130頭	421,547円/t	5,480万円	111%
畜産物計		—	—	14億6,683万円	108%
合 計				128億3,743万円	107%

主要3作（馬鈴薯、小麦、てん菜）の生産量は小麦が昨年並み、馬鈴しょ、てん菜は昨年を下回りました。

人参、玉ねぎの生産量も昨年を大きく下回ったものの、単価の上昇により生産額は前年を大幅に上回る見込みです。

生乳については、乳価、生産量ともに増加しました。牛、豚ともに市場価格が上昇し、生産額は前年度よりも上回りました。

令和7年 経済 白書

まちの経済を支える基幹産業「農業」「漁業」「観光」の令和7年の概要をお知らせします。



令和7年 観光客入込者数

(令和7年12月31日現在)

月	令和7年			前年比	令和 元年比
	日帰り客	宿泊客	計		
1月	3,541	18,112	21,653	137%	94%
2月	57,613	34,340	91,953	105%	98%
3月	31,860	20,316	52,176	129%	94%
4月	6,491	10,240	16,731	106%	63%
5月	21,537	31,888	53,425	113%	91%
6月	42,619	41,325	83,944	118%	88%
7月	84,805	49,021	133,826	101%	80%
8月	152,613	59,460	212,073	101%	79%
9月	112,228	43,725	155,953	95%	101%
10月	103,622	37,440	141,062	95%	95%
11月	4,672	14,179	18,851	99%	70%
12月	8,161	12,106	20,267	103%	80%
合計	629,762	372,152	1,001,914	103%	88%

令和7年 観光の主なトピック

- ・全国的に観光をめぐる動きが活発となり、コロナ禍前の光景が戻つつある中、斜里町の観光入込数は前年比約3%増ですが、令和元年比ですと12%減の約100万2千人、宿泊者数は約37万人と、依然として厳しい状況が続いています。しかし訪日外国人旅行者はコロナ禍前よりも増加しており、観光入込数は緩やかではありますが年々回復傾向にあるため、再び賑わいを見せることが期待されます。
- ・令和7年度は、知床が世界自然遺産に登録されてから20年という節目の年を迎えました。この記念すべき年に、包括連携協定を結んでいる(株)ゴールドウインや知床財団などと共に、[SHIRETOKO Adventure Festival 2025]を開催しました。また、世界自然遺産登録20年の歩みを振り返るシンポジウムや、これまでの知床での取り組みを紹介するパネル展が町内各所で行われるなど、周年を記念したさまざまな催しを実施され、地域全体が大いに盛り上がる一年となりました。

観光